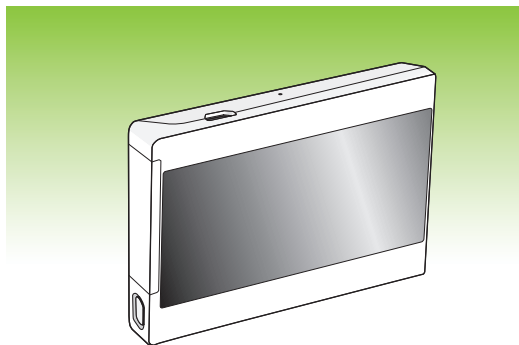


取扱説明書 操作編 動画転送アダプター

品番 DY-RS10



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 「取扱説明書（準備編・操作編）」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

最新のサポート情報は、下記サポートサイトでご確認ください。

<http://panasonic.jp/support/bd/>

目次

特長

本機の特長.....	3
付属品.....	4

準備

対応機種.....	5
各部の名前.....	6
本機とディーガを接続する.....	7
SD カード（別売）を入れる.....	9
スマートフォン・タブレットにアプリケーションをインストールする.....	10
本機とルーターをネットワーク接続する.....	11
本機を登録する.....	16

無線 LAN 接続

無線 LAN 使用上のお願い.....	17
---------------------	----

再生

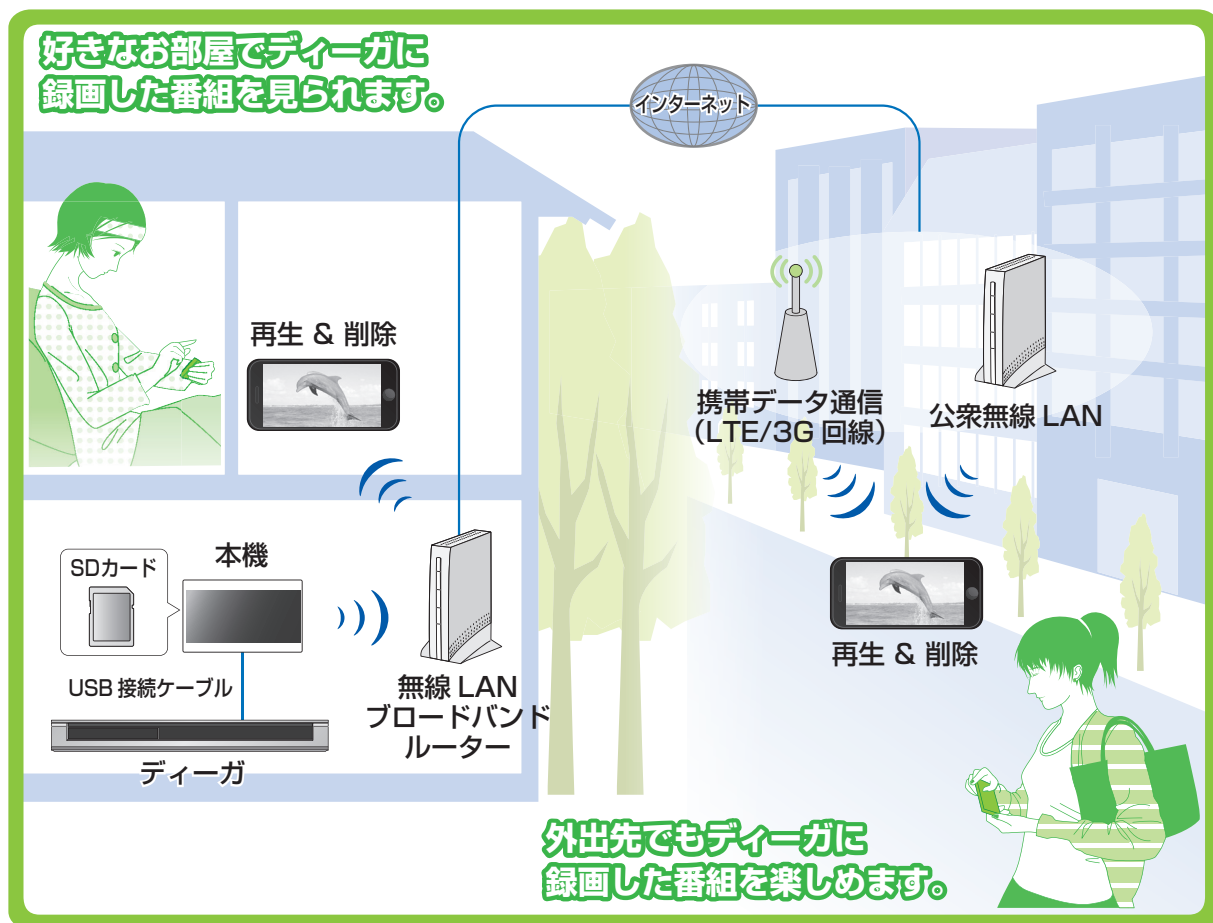
持ち出し番組を準備する.....	19
持ち出し番組を見る.....	20
宅外で視聴するには.....	23

その他

リモートビューアーのメニューについて.....	25
本機のファームウェアを更新する.....	27
故障かな!?.....	28
Q&A（よくあるご質問）.....	30
使用上のお願い.....	31
SD カードについて.....	32
仕様.....	34
保証とアフターサービス（よくお読みください）.....	37
さくいん.....	40

本機の特長

当社製ブルーレイディスクレコーダーで作成した SD カード内の持ち出し番組を、専用アプリケーション「リモートビューアー」を使って無線でスマートフォン・タブレットに送信して再生できます。



お知らせ

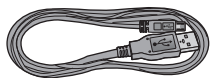
- 本書では、本機に対応している当社製ブルーレイディスクレコーダーを「ディーガ」と記載しています。
- 本機は必ずネットワークに接続してお使いください。
- 記載のイラスト・画面などは、2013 年 10 月現在のものです。変更されることがあります。

付属品

■ 付属品

USB 接続ケーブル

K1HY04YY0079



お知らせ

- 記載の品番は、2013 年 3 月現在のもので、変更されることがあります。
- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- 対応機器の最新情報については、下記サポートサイトでご確認ください。

<http://panasonic.jp/support/bd/>

対応機種

■ 対応しているディーガ

本機への電源供給機能（ディーガの電源「切」時）（P7）と、本機に挿入した SD カードへの持ち出し番組の自動転送機能（P19）に対応しています。

- DMR-BZT9600
- DMR-BZT860
- DMR-BZT760
- DMR-BZT750
- DMR-BWT660
- DMR-BWT650
- DMR-BWT560
- DMR-BWT555
- DMR-BWT550
- DMR-BRT260
- DMR-BRT250

■ 対応しているスマートフォン・タブレット

Android™ 4.0 以上を搭載したスマートフォンおよびタブレットに対応
デュアルコア 1.2 GHz 以上の CPU、1 GB 以上の RAM を有する端末を推奨

※本製品のご利用には、専用アプリ（無料）が必要です。

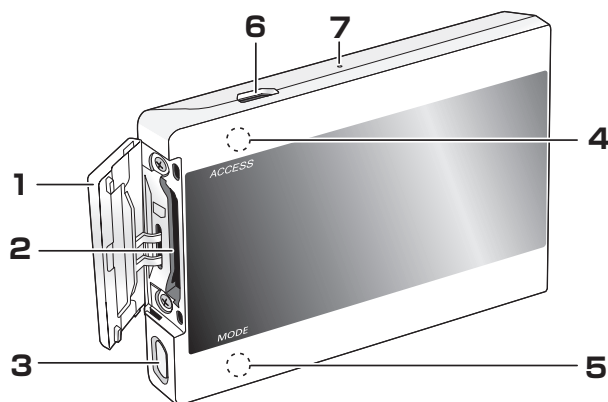
その他のディーガの対応機種や、スマートフォン・タブレットの対応機器の最新情報については、下記サポートサイトでご確認ください。

<http://panasonic.jp/support/bd/>



- 対応機種は 2013 年 10 月のものです。
- 製品の仕様は、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

各部の名前



1 カードふた

2 SD カードスロット

3 ^{モード} [MODE] ボタン

WPS でのネットワーク設定時に、ルーター検出モードと PIN コードモードを切り換えることができます。

4 ^{アクセス} ACCESS ランプ（黄色）

5 ^{モード} MODE ランプ（オレンジ色）

6 USB 端子

7 ^{リセット} [RESET] ボタン

本機が正常に動作しないときなどに、クリップのようなものを使って押してください。両方のランプが消灯して電源が切れます。そのあと、USB 接続ケーブルを抜き差ししてください。（ACCESS ランプ（黄色）が早く点滅しているときは、ファイルの転送を行っています。点滅中に [RESET] ボタンを押すとカードの内容が破壊されるおそれがあります）

ランプの表示について

ACCESS ランプ	MODE ランプ	本機の状態
消灯	消灯	電源「切」時
消灯	点灯	起動中
消灯	点滅	設定モード※：設定の待機中
1 秒間に 1 回点滅	点滅	WPS モード時（無線 LAN の設定）：プッシュ方式 WPS サーチ中
1 秒間に 2 回点滅	点滅	WPS モード時（無線 LAN の設定）：PIN コード方式 WPS サーチ中
早く点滅	点灯	SD カードの読み込み中、SD カードへのデータ転送中
点滅	点灯	ネットワークの接続準備中
点灯	点灯	電源「入」時（通常動作）
消灯	1 秒間に 6 回点滅	USB の電源電圧の異常です（高速点滅）

※SD カードが入っていない状態で電源「入」時

本機とディーガを接続する

USB 接続ケーブルは付属のものをお使いください。また、付属のケーブルは他の機器に使わないでください。

準備

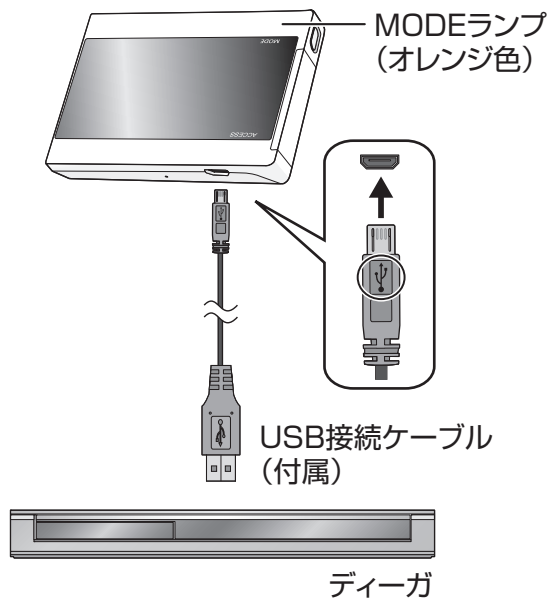
ディーガの電源を入れ、テレビをディーガの画面にしておく。

- ディーガを最新のファームウェアにアップデートしておいてください。ディーガのファームアップについて、詳しくは下記サポートサイトをご確認ください。

<http://panasonic.jp/support/bd/>

1 USB 接続ケーブル（付属）を本機とディーガに差し込む

- USB ハブを使用して接続しないでください。



自動的に電源が入り、MODE ランプ（オレンジ色）がしばらく点灯後、点滅します。

お知らせ

- 対応しているディーガ（P5）と本機を接続している場合は、ディーガの電源「切」時でも本機に電力が供給され、本機の電源は切れません。そのためディーガの電源「切」時の消費電力が増えます。
- MODE ランプ（オレンジ色）が高速点滅しているときは接続している機器の USB 電源電圧の異常です。必ずディーガの USB 端子に接続してください。USB ハブなどを使用していると、故障の原因となります。
- ディーガでお使いいただける USB 機器※は 1 台のみです。本機をディーガに接続する場合は、他の USB 機器※を取り外してください。

※録画用に登録されている USB-HDD を除く

■ 別売の AC アダプターを使うときは

対応しているディーガ（P5）以外をお使いになる場合は、別売の AC アダプターが必要になる場合があります。詳しくは下記サポートサイトでご確認ください。

<http://panasonic.jp/support/bd/>

1 本機に AC アダプター（別売）の USB 接続ケーブルを差し込む

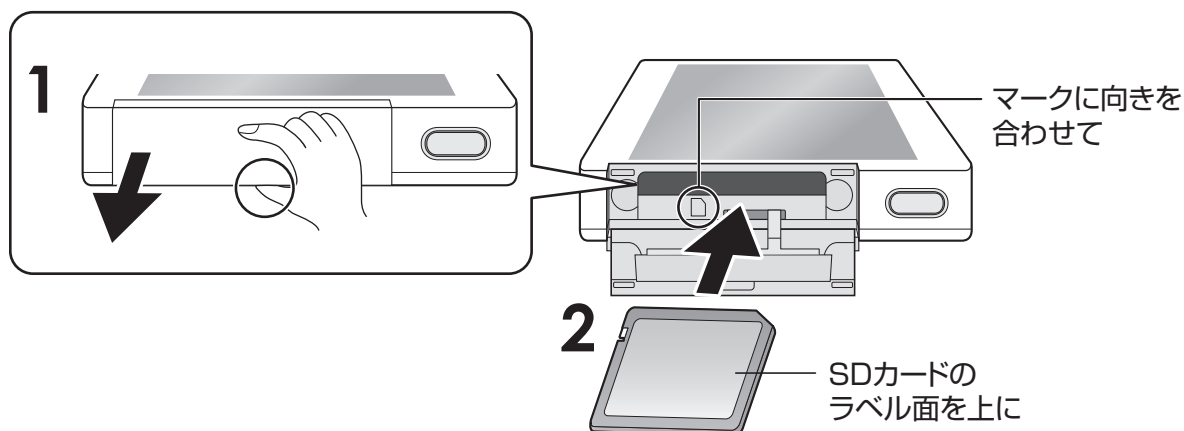
2 AC アダプターを電源コンセントに差し込む

自動的に電源が入り、MODE ランプ（オレンジ色）がしばらく点灯後、点滅します。

お知らせ

- MODE ランプ（オレンジ色）が高速点滅しているときは接続している機器の USB 電源電圧の異常です。必ず指定の AC アダプターに接続してください。指定以外の AC アダプターなどを使用すると、故障の原因となります。

SD カード（別売）を入れる



1 カードふたを開ける

カードふたのくぼみに指をかけ、手前に引く

2 SD カードを入れる

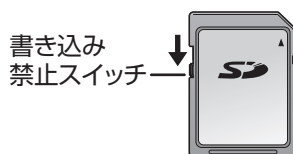
SD カードの向きに気をつけて、「カチッ」と音がするまでまっすぐ奥まで入れる
取り出すとき

SD カードを「カチッ」と音がするまで押し、まっすぐ引き出す

3 カードふたを閉じる

SD カードの書き込み禁止スイッチ

スイッチを「LOCK」側にしておくと、SD カードへの持ち出し番組の転送や番組の消去はできなくなります。戻すと可能になります。



お知らせ

- ACCESS ランプ（黄色）が早く点滅しているときは SD カードにアクセスしています。このときは、SD カードを抜かないでください。SD カードの内容が破壊されるおそれがあります。
- mini タイプや micro タイプの SD カードは、必ず専用の アダプターを装着し、アダプターごと出し入れしてください。
- SD カードをご購入後初めて使用される際は、ディーガで SD カードをフォーマットすることをお勧めします。

スマートフォン・タブレットに アプリケーションをインストールする

本機をお使いになる前に、リモートビューアー（アプリケーション）をスマートフォン・タブレットにインストールする必要があります。

- 1 スマートフォン・タブレットをインターネットに接続する
- 2 「Google Play™ ストア」を選ぶ
- 3 検索フィールドに「リモートビューアー」と入力する
- 4 「リモートビューアー」を選び、インストールする

リモートビューアーのアイコンが追加されます。



お知らせ

- スマートフォン・タブレットの操作についてはそれぞれの説明書をお読みください。
- インターネットに接続している場合は、アプリケーションのアップデートファイルが公開されるとスマートフォン・タブレットにメッセージが表示されます。画面の指示に従って更新してください。
- インターネットの接続方法によっては、通信料金が高額になることも考えられますのでお気をつけください。

本機とルーターをネットワーク接続する

まず、お使いのルーターをご確認ください。ルーターの種類によって、本機をネットワークに接続する方法や設定しなければならない項目が異なります。

1 お使いのルーターのタイプを確認してください

質問： お使いのルーターには WPS ボタン※がありますか？

「はい」 → 12 ページの「WPS ボタンを使って自動で接続する」へ

「いいえ」 → 13 ページの「スマートフォン・タブレットを使って、手動で接続する」へ

※ルーターの種類によっては、AOSS™ ボタンなどで WPS ボタンに対応していることがあります。

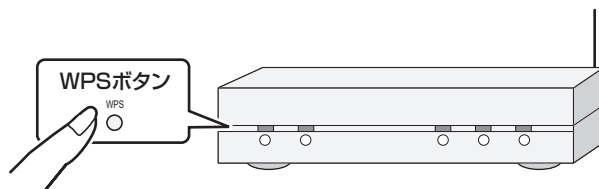


お知らせ

- 本機は必ずネットワークに接続してお使いください。
- WPS (Wi-Fi Protected Setup™) とは、無線 LAN 機器の接続やセキュリティに関する設定を簡単に行うことができる機能です。お持ちの無線ブロードバンドルーターが対応しているかどうかは、ルーターの説明書をお読みください。
- ルーターについて、詳しくはネットワーク管理者または接続業者にお問い合わせください。

■ WPS ボタンを使って自動で接続する

1 ルーターの WPS ボタンを押す



ルーター(WPS対応)

ルーターの WPS ボタンの位置については、ルーターの説明書をお読みください。

2 本機の [MODE] ボタンを約 1 秒押して、離す



本機がルーターの検出モードになります。(ACCESS ランプ (黄色) が 1 秒間に 1 回点滅します)

接続が完了すると、本機の ACCESS ランプ (黄色) が点滅後、点灯します。

お知らせ

- [MODE] ボタンを約 10 秒以上押し続けると、お買い上げ時の設定に戻ってしまいますので、お気を付けください。(P29)
- 接続に失敗すると、本機の MODE ランプ (オレンジ色) と ACCESS ランプ (黄色) が約 3 秒点滅後、消灯します。USB 接続ケーブルを抜き差ししたあと、本機とルーターを同じ部屋に置いたり、本機の向きを変えるなどして、もう一度接続してみてください。それでも接続できない場合は、他の方法 (P13) をお試しください。
- ルーターに WPS ボタンがない場合は、PIN コードを使って接続することもできます。(P15)

■ スマートフォン・タブレットを使って、手動で接続する

ネットワーク名（SSID ※）を使って、手動でお使いのルーターのパスワードなどを入力して接続を行います。お使いのルーターが WPS ボタンに対応していないときは、こちらの方法で接続してください。

※ 無線 LAN で特定のネットワークを識別するための名前のことです。この SSID が双方の機器で一致した場合、通信可能になります。

準備

- 本機から SD カードを抜いて、ディーガに接続しておく。
- スマートフォン・タブレットをネットワークに接続しておく。
- スマートフォン・タブレットにリモートビューアーをインストールしておく。（P10）

まず、本機とスマートフォン・タブレットのネットワーク接続を行います。

1 スマートフォン・タブレットの Wi-Fi® を「オン」にする

検出したネットワークが表示されます。

2 表示されたネットワーク一覧から「DY-RS10_XXXXXX」を選ぶ

「XXXXXX」は機器ごとに異なる 6 ケタの英数字が割り当てられています。

3 「パスワード」に本機背面に印刷されたパスワード（key No）を入力する

スマートフォン・タブレットと本機が接続されます。

続いて、本機とお使いのルーターのネットワーク接続を行います。

4 リモートビューアーを起動する

本機が AP（アクセスポイント）モードとして起動します。

スマートフォン・タブレットの画面に本機の設定画面が表示されます。

5 「ネットワーク設定」を選ぶ

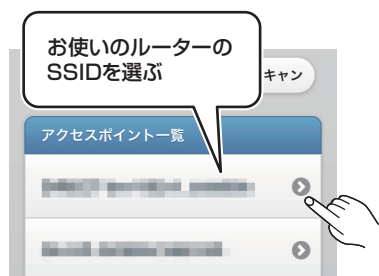


検出したアクセスポイントが表示されます。

6 表示されたアクセスポイント一覧からお使いのルーターを選ぶ

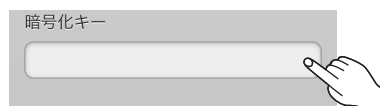
お使いのルーターの SSID については、ルーターの説明書をお読みください。詳しくはネットワーク管理者または接続業者にお問い合わせください。

アクセスポイントの設定によっては、電波が存在していても表示されないことがあります。その場合は「その他」を選び、SSID や認証方式などを直接入力してください。

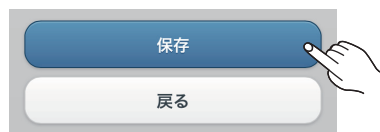


7 「暗号化キー」にお使いのルーターのパスワードを入力する

お使いのルーターのパスワードについては、ルーターの説明書をお読みください。詳しくはネットワーク管理者または接続業者にお問い合わせください。



8 「保存」を選び、設定を終了する



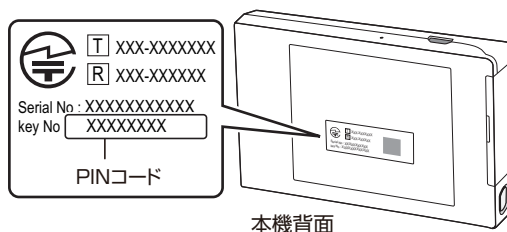
「ネットワークの接続を完了しました。」が表示されれば、本機とルーターのネットワーク接続が完了です。

お知らせ

- 手順 5 で「システム情報」を選ぶと、本機のファームウェアのバージョンと MAC アドレスを確認することが出来ます。「その他の設定」を選ぶと、本機の名前を変更することができます。
- 手順 5 で「端末登録情報」の「端末登録情報を初期化する」を選ぶと、本機に登録されたすべてのスマートフォン・タブレットの登録が解除されます。登録台数制限を越える場合は、この手順で一度登録を解除したあと、必要な機器だけを再度登録してください。

PIN コードを使って手動で接続するときは

1 ルーターに本機背面に印刷された PIN コード（key No）を入力する



本機背面

ルーターの設定方法については、ルーターの説明書をお読みください。

2 本機の [MODE] ボタンを約 1 秒間押して、離す

本機が WPS 検出モードになります。（ACCESS ランプ（黄色）が 1 秒間に 1 回点滅します）

3 本機が WPS 検出モードの状態、さらに [MODE] ボタンを約 1 秒間押して、離す

本機が PIN コードモードになります。（ACCESS ランプ（黄色）が 1 秒間に 2 回点滅します）

本機の ACCESS ランプ（黄色）が点滅後、点灯します。

本機を登録する

本機をスマートフォン・タブレットに機器登録します。操作はスマートフォン・タブレットで行います。

準備

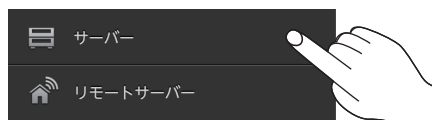
スマートフォン・タブレットを本機とインターネットに接続された同じルーターに接続しておく。

1 リモートビューアーを起動する

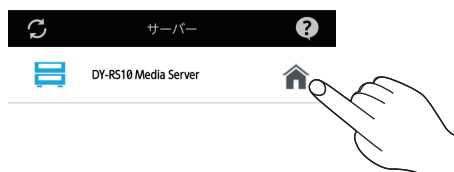


アイコンをタップするとアプリケーションが起動します。

2 メニューのサーバーを押す



3 接続したいアダプターを選び、「🏠」を押す



機器登録が行われ、本機がスマートフォン・タブレットに登録されます。
(本機 1 台当たり、最大 20 台までのスマートフォン・タブレットに登録できます)

無線 LAN 使用上のお願い

本機と対応機器を無線 LAN で接続し、SD カードのファイルを再生したり、本機の設定を変更することができます。

■ 機器認定

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うことは、電波法で禁止されています。

- 分解 / 改造する
- 本機背面記載の定格銘板を消す

■ 使用制限

本機の使用にあたり、以下の制限がありますのであらかじめご了承ください。

制限をお守りいただけなかった場合、および本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害などについては、当社は一切の責任を負いかねます。

- 日本国内でのみ使用できます。
- 利用権限のない無線ネットワークには接続しないでください。
無線ネットワーク環境の自動検索時に利用する権限のない無線ネットワーク（SSID ※）が表示されることがありますが、接続すると不正アクセスと見なされるおそれがあります。
- 磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。
次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなることがあります。
 - － 電子レンジ
 - － デジタルコードレス電話機
 - － その他 2.4 GHz 帯の電波を使用する機器の近く
（ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など）
- 電波によるデータの送受信は傍受される可能性があります。

※無線 LAN で特定のネットワークを識別するための名前のことです。この SSID が双方の機器で一致した場合、通信可能になります。

お知らせ

- 無線 LAN の検索、接続、設定ができない場合は下記サポートサイトをご覧ください。

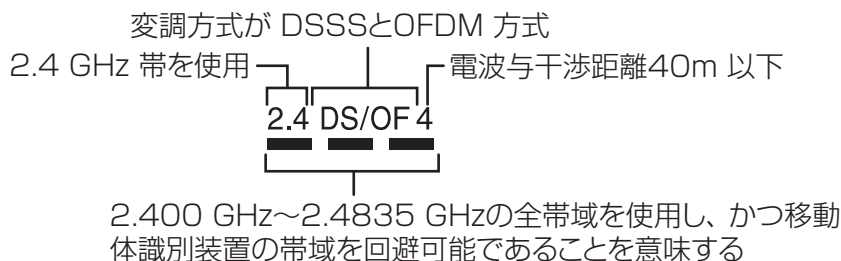
<http://panasonic.jp/support/bd/>

■ 使用周波数帯

本機は 2.4 GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

■ 周波数表示の見方

周波数表示は、本機背面（定格銘板）に記載しています。



無線 LAN 使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていない事を確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、次の連絡先へお問い合わせください。

パナソニック ディーガご相談窓口 (P38)

持ち出し番組を準備する

ディーガ で作成した持ち出し番組の再生が可能です。SD カードへの転送方法は、ディーガの取扱説明書を参照ください。

本機へ挿入した SD カードへ、ディーガ から USB 経由で直接転送することもできます。

- ディーガを最新のファームウェアにアップデートしておいてください。ディーガのファームアップについて、詳しくは下記サポートサイトをご確認ください。

<http://panasonic.jp/support/bd/>

■ 本機で再生できるファイル形式について

ファイル形式 / 詳細

ディーガで記録した高画質（VGA）の持ち出し番組（SD-Video）

- ワンセグ画質（QVGA）の持ち出し番組は再生できません。
- 長時間の番組の場合は、分割されていることがあります。

■ 持ち出し番組の自動転送について

対応しているディーガ（P5）をお使いの場合は、持ち出し番組を自動転送することができます。自動転送機能対応ディーガの最新情報については、下記サポートサイトをご確認ください。

<http://panasonic.jp/support/bd/>

ディーガの持ち出し番組を転送すると、自動的に「SD_VIDEO」フォルダが作成されます。SD_VIDEO 内にフォルダが作成され、その中に持ち出し番組のファイルが保存されます。

- パソコンなどで「SD_VIDEO」フォルダ内のファイルを移動させたり、名前を変えたりすると、本機で再生できなくなることがありますのでお気を付けください。

お知らせ

- 上記ファイル形式のすべてのファイルの再生を保証するものではありません。
- リモートビューアーで本機の持ち出し番組を再生しているときは、ディーガからの持ち出し番組の転送は行われません。
- ディーガが本機を認識しないときは 29 ページの「ディーガが本機を認識しない」をお読みください。

持ち出し番組を見る

SD カードに転送した持ち出し番組をスマートフォン・タブレットで再生します。

準備

- スマートフォン・タブレットに「リモートビューアー」をインストールしておく。
- 本機をネットワーク接続し、お使いになるスマートフォン・タブレットに登録しておく。

1 リモートビューアーを起動する

登録した動画転送アダプターの持ち出し番組の一覧が表示されます。

2 再生したい番組を選ぶ

番組を選ぶと再生画面が表示されます。(P22)



「リモートビューアー」を閉じると再生を終了します。

■ 持ち出し番組を削除する

本機の SD カード内の見終わった持ち出し番組を削除することができます。

1 削除したい番組を長押しする

ポップアップメニューが表示されます。

2 ゴミ箱アイコン「」を押す

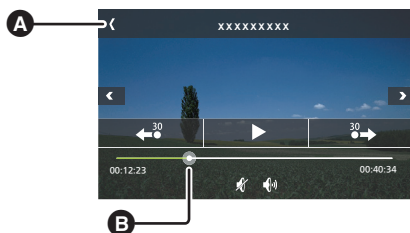
3 「OK」を押して、番組を削除する

持ち出し番組を削除します。

- 消去した持ち出し番組は元に戻せませんので、お気を付けください。
- SD カードの容量がいっぱいになると、持ち出し番組が転送されなくなります。不要な持ち出し番組を削除して、カードの空き容量を確保してください。

再生中の操作

スマートフォン・タブレットの画面をタッチすると操作アイコンが表示されます。操作しない状態が数秒間続くと、操作アイコンは消えます。



◀ (A) : リスト画面に戻る

▶ / ⏸ : 再生する / 一時停止する

◀ 30 / 30 ▶ : 約 30 秒先へ飛び越したり、前に戻して再生する

⏮ (B) : 左右にドラッグして再生位置を変更する
ファイルによって再生位置を正しく変更できない場合があります。

🔊 : 音量を調整する

🔇 : 音声ミュートの設定 / 解除

お知らせ

- イラストのような操作アイコンが表示されない場合は、リモートビューアーまたは本機のファームウェアのバージョンが古いと考えられます。両方とも更新してください。
- 複数のスマートフォン・タブレットで、持ち出し番組を同時に再生することはできません。
- 本機の番組再生機能は、設置されているネットワークの状態や接続されている機器の状態に依存します。ネットワークの状態によっては、映像・音声途切れたりすることがあります。

宅外で視聴するには

本機は宅外でもお使いいただけます。そのためには、インターネットに接続できる環境にしたり、外部アクセスを可能にするなど、ルーターを適切に設定する必要があります。

準備

- 本機とスマートフォン・タブレットの登録を済ませておく。(P16)
- お使いのルーターをインターネットができる環境にしておき、電源を入れたままにしておく。
- SD カードを挿入した本機をディーガに接続し、電源が入った状態にしておく。(P7)
- メニューの「コンテンツを選ぶ」から「リモートサーバー」を選んでおく。(P25)

■ 接続する機器、環境について

回線業者やプロバイダーとの契約をご確認のうえ、指定された製品を使って、接続や設定をしてください。

- 接続する機器の説明書もご覧ください。
- 契約により、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- 使用する機器や接続環境などによっては正常に動作しないことがあります。
- 接続する機器、環境について、詳しくは下記サポートサイトをご覧ください。

<http://panasonic.jp/support/bd/>

■ ハブまたはブロードバンドルーター

- 802.11n (2.4 GHz / 5 GHz 同時使用可) 対応のものをお使いください。
- ルーターのセキュリティ設定によっては、本機からインターネットに接続できない場合があります。必要な情報については下記サポート情報ホームページをご覧ください。
- ルーターのセキュリティ設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。ルーターのセキュリティ設定により発生した障害に関して、当社では責任を負いません。また、ルーターの設定・使用方法などに関するお問い合わせには、当社ではお答えできません。
- ハブまたはルーターの設定について、詳しくは下記サポートサイトをご覧ください。

<http://panasonic.jp/support/bd/>

■ 個人情報の取り扱いについて

本機の機能およびサービスを提供するため、機器 ID・機器パスワードおよび利用履歴情報は当社の適切なセキュリティー環境のもと、安全に保管・管理します。利用履歴などの情報については、個人が特定できない状態で集計し、製品やサービスの向上などに利用させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。接続する機器の説明書もご覧ください。

■ 不正利用を防ぐために

- 機器パスワードは他人に見られたり、教えたりしないでください。
- 本機を修理に出すときは、工場出荷設定に戻して、SD カードを取り出しておいてください。
- 当社では、ネットワークのセキュリティーに関する技術情報についてはお答えできません。
- 携帯電話やパソコンを紛失した場合は、第三者による不正な使用を避けるため、直ちに加入されていた通信事業者、対応サービス提供者へ連絡してください。
- 利用権限のない無線ネットワークには接続しないでください。無線ネットワーク環境の自動検索時に利用権限のない無線ネットワーク（SSID）が表示されることがありますが、接続すると不正アクセスと見なされるおそれがあります。

■ 対応サービスについて

サービスは対応サービス提供者が提供します。詳しくはホームページをご覧ください。

- 本機の接続に必要なインターネット接続機器（モデム、ルーターやハブなど）や、電話通信事業者およびプロバイダーとの契約・設置・接続・設定作業・通信などの費用は、すべてお客様のご負担となります。
- 一部のサービスは有料です。また、現在無料のサービスでも、将来有料になることがあります。
- 宅外リモート接続機能のご利用には、対応サービスに加入していただく必要があります。
- 定期的なメンテナンスや、不測のトラブルで一時的にサービスを停止したり、予告ありなしにかかわらず、サービス内容の変更・中止や操作メニュー画面の変更をする場合があります。あらかじめご了承ください。

リモートビューアーのメニューについて

リモートビューアーのメニューを使うと、本機の登録に関する設定を変更したりすることができます。

- イラスト・画面などは、2013 年 10 月現在のものです。変更されることがあります。

1 「」を選ぶ

リモートビューアーのメニュー一覧が表示されます。

画面を左から右にドラッグしても、メニューを表示することができます。



2 設定項目を選ぶ

■ コンテンツを選ぶ

サーバー

宅内で接続するときに選びます。

リモートサーバー

宅外から接続するときに選びます。

■ 設定

アプリの設定

画面の自動回転

チェックを外すと、スマートフォン・タブレットの向きを変えても、画面の縦／横表示を切り換えないようにします。

非表示になったメッセージ

リモートビューアー起動時に表示される簡単な説明（ガイダンス画面）を、次回の起動時に再度表示させるようにします。ガイダンス画面で「次回からこの案内を表示しない」を選んで、ガイダンス画面が表示されなくなってしまった場合にお使いください。

■ その他

ヘルプ

リモートビューアーの使い方（本書）を表示、またはスマートフォン・タブレットにダウンロードすることが出来ます。

ネットワーク情報

本機の IP アドレスと MAC アドレスを確認することが出来ます。

製品情報

リモートビューアーのライセンスなどに関する情報が表示されます。

本機のファームウェアを更新する

動作の改善や、新機能の追加のために、当社は本機のファームウェアを更新することがあります。下記の方法で更新を行ってください。

1 リモートビューアーをアップデートする

アプリケーションのアップデートについて、詳しくはスマートフォン・タブレットの説明書をお読みください。

2 本機を電源が入った状態にして、リモートビューアーで本機にアクセスする

本機のファームウェアが古い場合は、スマートフォン・タブレットの画面にアップデートに関するメッセージが表示されます。

3 「アップデート」を選ぶ

ファームウェア更新用のデータを転送後、本機の更新が始まります。本機の更新が始まると、MODE ランプ（オレンジ色）、ACCESS ランプ（黄色）が点滅します。ファームウェアの更新が終わると、本機が再起動して通常画面に戻ります。

ファームウェアの更新を終了します。



お知らせ

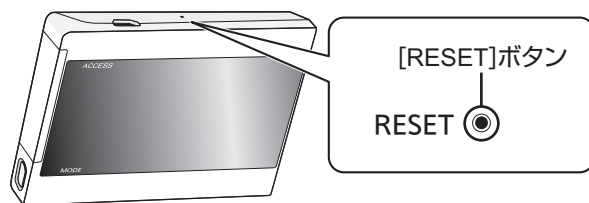
- ファームウェアの更新中は他の操作はできません。また、故障の原因となりますので、本機から USB 接続ケーブルを外さないでください。
- ファームウェア更新用のデータを転送後、約 5 分経過しても MODE ランプ（オレンジ色）と ACCESS ランプ（黄色）の両方点滅しない場合は、ファームウェアの更新に失敗しているおそれがあります。その場合は再度やり直してください。

故障かな!?

まず、下記でご確認ください。直らない場合や下記以外の症状は、お買い上げの販売店、またはお近くの「修理ご相談窓口」へお問い合わせください。

本機をリセットすることで、症状が改善する場合があります。

- クリップのようなものを使って [RESET] ボタンを押してください。両方のランプが消灯して電源が切れます。そのあと、USB 接続ケーブルを抜き差ししてください。
- ACCESS ランプ（黄色）が早く点滅しているときは、ファイルの転送を行っています。点滅中に [RESET] ボタンを押すとカードの内容が破壊されるおそれがあります。
[RESET] ボタンを押しても症状が直らない場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「修理ご相談窓口」へお問い合わせください。



電源が入らない、操作できない

- USB 接続ケーブルが外れていませんか？
－ 接続しなおしてください。（P7）

電源が勝手に切れる

- ディーガのからの給電が止まっていませんか？
－ ディーガのファームウェアが古い場合は、給電が止まることがあります。最新のバージョンにアップデートしてください。
- USB の電源電圧に異常があると、MODE ランプ（オレンジ色）が高速点滅して約 5 分後に自動的に電源が切れます。

MODE ランプ（オレンジ色）が高速点滅（1 秒間に 6 回）している

- 接続している機器の USB 電源電圧の異常です。必ずディーガの USB 端子に接続してください。USB ハブなどを使用していると、故障の原因となります。

本体が熱い

- 使用中は多少熱くなりますが異常ではありません。

ディーガが本機を認識しない

- ディーガの電源を入れてから、USB 接続ケーブルを一度抜き差ししてください。
- 他の USB ストレージを外してください。
- リモートビューアーを使用後、ディーガは本機を 10 分間認識しません。しばらく待ってからお使いください。

無線 LAN に接続できない、電波が途切れる

- 2.4 GHz 帯の周波数を使用する電子レンジやコードレス電話機などの機器を近くで使っていないですか？
 - － 機器から離してご使用ください。
- 本機の設定を変更後、スマートフォン・タブレットと無線 LAN が接続しない場合があります。
 - － スマートフォン・タブレットの「Wi-Fi」をいったん「オフ」にするか、電源をオフにして、再度オンにして再起動をした後に、無線 LAN を接続し直してください。
- 無線 LAN ネットワークの通信圏外ではありませんか？
 - － 電波強度を確認し、通信圏内でご使用ください。

ファイルが再生されない

- 本機ではパソコンから転送したファイルには対応していません。
- ワンセグ画質（QVGA）で作成された持ち出し番組は再生できません。
- 他社製品で録画した番組の本機での再生は保証していません。
- 本機に対応しているファイル形式でも再生できないことがあります。

持ち出し番組が保存されなくなった

- SD カードの容量がいっぱいになっています。持ち出し番組を削除してください。（P21）
- リモートビューアーで本機の持ち出し番組を再生しているときは、持ち出し番組の保存はできません。（P19）

■ 工場出荷設定（お買い上げ時の設定）に戻す場合

1 [MODE] ボタンを 10 秒以上押す

MODE ランプ（オレンジ色）と ACCESS ランプ（黄色）が 2 回点滅し、そのあと本機が再起動します。

再起動後、工場出荷時（お買い上げ時）の設定に戻ります。

再度、設定をやり直してください。

Q&A（よくあるご質問）

どんな SD カードが使えるか？

対応 SD カードについては「SD カードについて」をお読みください。（P32）

どんなファイルを再生できるか？

- 本機で再生できるファイル形式をご確認ください。（P19）
 - ディーガで録画した以外の著作権保護されたファイルは再生できません。
-

ファイルの消去はどうすればよいか？

リモートビューアーのメニューから消去するか、ディーガで消去してください。

使用上のお願い

■ 故障防止のために

- 本機を落としたり、ぶつけたりしないでください。
また、本機に強い圧力をかけないでください。外装ケースが壊れ、故障や誤動作の原因になります。
- 本機は防水対応ではありません。水がかからないようにしてください。
- 本機を高温になるところや直射日光の当たるところ、電磁波や静電気の発生しやすいところに放置しないでください。また、折り曲げたり、落としたり、強い振動を与えないでください。

■ お手入れ

本機をディーガから取り外してから乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた柔らかい布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。

■ 本機を廃棄 / 譲渡するとき

本機にはお客様の操作に関する情報が記録されています。廃棄や譲渡などで本機を手放される場合は、「工場出荷設定」を実行し、記録された情報を必ず消去してください。(P29)

■ ネットワークに関する免責事項について

- 機器登録時や会員登録時のパスワードが第三者に知られた場合、不正に利用される可能性があります。パスワードはお客様ご自身の責任で管理してください。当社では不正利用された場合の責任は負いません。
- 当社が検証していない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社では責任を負いません。
- 本機がお手元でない場所から問い合わせの際、本機自体の接続や現象などの目視確認が必要な内容については、お答えできません。
- ルーターのセキュリティ設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。ルーターのセキュリティ設定により発生した障害に関して、当社では責任を負いません。また、ルーターの設定・使用方法などに関する問い合わせには、当社ではお答えできません。

SD カードについて

■ 取り扱いについて

SD カードを高温になるところや直射日光の当たるところ、電磁波や静電気の発生しやすいところに放置しない

また、折り曲げたり、落としたり、強い振動を与えない

- SD カードの内容やカードそのものが破壊されるおそれがあります。
- 使用後はケースや収納袋に入れてください。
- カード裏の端子部にごみや水、異物などを付着させないでください。また手などで触れないでください。

■ SD カードを廃棄 / 譲渡するときのお願い

ディーガの機能による「フォーマット」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、SD カード内のデータは完全には消去されません。

廃棄 / 譲渡の際は、SD カード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使って SD カード内のデータを完全に消去することをお勧めします。SD カード内のデータはお客様の責任において管理してください。

■ 本機で利用できる SD カード（2013 年 3 月現在）

SD カードをご購入後初めて使用される際は、ディーガで SD カードをフォーマットすることをお勧めします。

SD カード※

容量	8 MB ～ 2 GB
フォーマット形式	FAT12、FAT16

SDHC カード※

容量	4 GB ～ 32 GB
フォーマット形式	FAT32

SDXC カード※

容量	48 GB 、 64 GB
フォーマット形式	exFAT

※miniSD カード、microSD カード、microSDHC カード、microSDXC カードにも対応しています。本機で使用する場合は、必ず専用のアダプターに装着してお使いください。

- SDHC カード /SDXC カードを他の機器で使う場合は、各カードに対応しているか確認してください。
- 使用可能領域は表示容量より少なくなります。
- 対応ファイルの詳細は「本機で再生できるファイル形式」をお読みください。（P19）

仕様

電源：DC 5.0 V、500 mA（外部電源※使用時）

消費電力：約 0.9 W

※ ディーガの USB 端子から電源供給時

許容周囲温度	0℃～40℃
許容相対湿度	10%～80%RH（結露なきこと）
寸法（幅×高さ×奥行）	約 55 mm × 約 10 mm × 約 91 mm（突起部を含まず）
質量	約 34 g

無線 LAN

規格	IEEE802.11b/IEEE802.11g/IEEE802.11n 準拠、 ARIB STD-T66（2.4 GHz 帯）
セキュリティ	WPA™/WPA2™（暗号化方式：TKIP / AES、認証方式：PSK） WEP（64 bit/128 bit）

SD 部

スロット	SD メモリーカード
対応カード	SD メモリーカード規格に準拠した SD メモリーカード※ 1, ※ 2, ※ 3, ※ 4

- ※ 1 使用可能容量は少なくなることがあります。
- ※ 2 SDHC カード、SDXC カードを含む。
- ※ 3 mini タイプ、micro タイプの SD カードを含む。(専用のアダプター装着時)
- ※ 4 SDHC カードは Class10 を含む。

USB 部

USB 端子	USB2.0 (High Speed)、micro-B 端子、1 系統
USB バージョン	ハイスピード USB (USB2.0 準拠)
使用クラス	Mass-Storage Class (著作権保護対応)

ビデオ

対応メディア	SD メモリーカード
ファイル形式 (入力形式)	持ち出し番組： ディーガで保存した以下の持ち出し番組 (SD-Video) 高画質ビデオ (VGA) ※ 5
出力形式	MPEG-4 AVC/H.264
対応機能	パナソニック製ディーガから SD カードへダビングされた持ち出し番組の再生※ 5 SD カード上の持ち出し番組の削除

- ※ 5 SD-Video 規格 (H.264 Mobile Video Profile 準拠)

■ 著作権 / 商標について

- SDXC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- Android、Google Play は、Google Inc. の商標です。
- “Wi-Fi CERTIFIED” ロゴは、“Wi-Fi Alliance” の認証マークです。Wi-Fi Protected Setup のマークは、“Wi-Fi Alliance” の商標です。
- “Wi-Fi”、“Wi-Fi Protected Setup”、“WPA”、WPA2” は “Wi-Fi Alliance” の商標または登録商標です。
- AOSS™ は株式会社バッファローの商標です。
- その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、® マークは一部明記していません。

本製品は、以下の種類のソフトウェアから構成されています。

- (1) パナソニック株式会社（パナソニック）が独自に開発したソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア
- (3) GNU LIBRARY GENERAL PUBLIC LICENSE Version2 (LGPL V2)、もしくは GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.1 (LGPL V2.1) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (4) LGPL V2、LGPL V2.1 以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記 (3) ~ (4) に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。詳細は、下記に記載するライセンス条件をご参照ください。

パナソニックは、本製品の発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対し、実費にて、LGPL V2、LGPL V2.1、またはソースコードの開示義務を課すその他の条件に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。

問い合わせ窓口：

oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com

また、これらソースコードおよび著作権者の情報は、以下のウェブサイトからも自由に無料で入手することができます。

<http://panasonic.net/avc/oss/index.html>

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは・・・

■ まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

修理を依頼される時は…

「故障かな!?', 「Q&A（よくあるご質問）」でご確認のあと、直らないときは、まず外部電源から外して、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。（P28 ～ P30）

製品名	動画転送アダプター
品 番	DY-RS10
故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※ 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間 **5 年**

当社は、この動画転送アダプターの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 **5 年** 保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

● 使いかた・お手入れなどのご相談は・・・

パナソニック DIGA(ディーガ)ご相談窓口		365日 受付9時～20時
電話	フリーダイヤル	パナは キュウハチニ 0120-878-982 ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

● 修理に関するご相談は・・・

パナソニック 修理ご相談窓口	
電話	フリーダイヤル
パナは イイヨ 0120-878-554 ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。	
上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。	

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

・地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口へ転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札幌	☎ (011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭川	☎ (0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯広	☎ (0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
東北地区	函館	☎ (0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
	青森	☎ (0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
首都圏地区	山形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福島	☎ (024)991-9308	郡山市備前館2丁目5
	栃木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山梨	☎ (055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
中部地区	新潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
	石川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛知	☎ (052)819-0225	名古屋瑞穂区堀込町8-10
	岐阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶯4丁目42
	三重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
	滋賀	☎ (077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
近畿地区	京都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大阪	☎ (06)7730-8888	門真市松生町1-15
	奈良	☎ (0743)59-2770	大和郡山岡井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
	広島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
四国地区	山口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
	香川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊本	☎ (096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
沖縄地区	鹿児島	☎ (099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
	沖縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。 <http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

1112

さくいん

英数字・記号

ACCESS ランプ	6
[MODE] ボタン	6
MODE ランプ	6
PIN コード	15
[RESET] ボタン	6

SD カード

入れ方 / 出し方	9
取り扱いについて	32
WPS ボタン	12

あ行

アプリケーション	10
お手入れ	31

か行

工場出荷設定	29
--------------	----

さ行

再生する	20
------------	----

た行

ディーガ

接続する	7
対応機種	5
持ち出し番組	19

は行

ファームウェア	27
---------------	----

ま行

無線 LAN	17
持ち出し番組	19

ら行

リセットする	28
--------------	----

リモートビューアー

インストール	10
設定する	25
登録する	16

パナソニック株式会社 ホームエンターテインメント事業部